

教育委員会定例会（平成23年6月）会議録

1. 日 時	平成23年6月9日（木）16:00～18:00
2. 場 所	別子銅山記念図書館多目的ホール
3. 出 席 者	委員長 太田 恵理子 委 員 三木 由紀子、伊藤 嘉秀、宇野 征一 教育長 阿部 義澄 事務局長 高橋 康文 総括次長 関 福生 次 長 坂本 睦美 課 長 藤田 秀喜、曾我 幸一、木村 和則、伊藤 繁次郎 指導主幹 筒井 宗彦
4. 教育長の 一般報告	教育長の報告 5月分行事報告及び6月分行事予定について その他
5. 記録者氏名	社会教育課 上野 壮行
6. 会議の概要	<報 告> 報告第4号 専決処分の報告について （平成23年度補正予算〔第1号〕の議案送付について） <議 案> 議案第21号 新居浜市社会教育委員の委嘱について 議案第22号 新居浜市立公民館の運営審議会委員の委嘱に ついて 議案第23号 新居浜市地域交流センター運営審議会委員の委嘱 について 議案第24号 新居浜市スポーツ振興審議会委員の任命について 議案第25号 新居浜市文化財保護委員の委嘱について 議案第26号 新居浜市立郷土美術館協議会委員の任命について 議案第27号 新居浜市立共同調理場運営委員会委員の委嘱又は 任命について <その他>

<p>太田委員長</p>	<p>それでは、定刻がまいりましたので、ただ今から平成23年第6回新居浜市教育委員会定例会を開催いたします。</p> <p>本日の会議録署名委員は、三木委員さんと伊藤委員さんをお願いいたします。</p> <p>会期は本日限りといたします。</p> <p>平成23年第5回定例会会議録の承認につきましては、宇野委員さんと三木委員さんにご署名をいただいております。</p> <p>それでは、教育長の一般報告をお願いいたします。</p>
<p>阿部教育長</p>	<p>それでは、一般報告を行います。資料の2ページをご覧ください。</p> <p>5月の主な行事についてご報告いたします。</p> <p>13日 四国都市教育長連絡協議会総会が八幡浜市において開催され、教職員の精神疾患による病気休職者の増加等への対応について、体力・運動能力の向上に向けた効果的な取組について、災害時における学校を避難所とする場合の学校関係者の役割及び学校における実践的な避難訓練について、教育委員会の現場教職員の声を活かすために実施していること等についての協議が行われました。</p> <p>新居浜市教育委員会学校訪問が大生院中学校、17日北中学校、31日宮西小学校、6月2日垣生小学校、6日泉川小学校、8日若宮小学校で実施されました。</p> <p>新居浜地区保護司会総会が開催されました。</p> <p>14日 平成23年度新居浜市PTA連合会定期総会が、『すべては子どもたちのために』～「ありがとう」と「まごころ」～をスローガンとして開催されました。これまで会員としてPTA活動に貢献された方々の表彰や各校の広報紙のコンクール表彰、市教育委員会から平成23年度の学校教育の指針の説明が行われました。また、記念講演が、宇津崎光代先生によって「家族の絆は大丈夫ですか？」の演題で行われました。</p> <p>15日 校区運動会が素晴らしい運動会日和の中で、地域の方々が多数参加され10校区で実施されました。東日本大震災への配慮から中止された校区もみられました。</p> <p>16日 新居浜市議会臨時会が開催されました。</p> <p>新居浜文化協会の総会が開催されました。長年の活動に対して、高橋一寿氏、加藤宗紀氏に教育委員会から感謝状が贈られました。春の市民文化祭をはじめとして、一年間を通して市民の文化振興を図るための活動に感謝したいと思います。また、長年文化協会を支えていた</p>

いただきました会長の好井潤一氏が退任され、新たに篠原雅士氏が新会長として承認されました。新居浜の文化環境の向上を更に高めて行ってもらいたいものです。

23日 新居浜市青少年センター運営協議会が開催され、平成22年度の事業報告や平成23年度の事業計画、また、新たに少年補導委員の推薦があり承認されました。

25日～27日 第19回環境自治体会議にいはま会議が3日間の日程で開催されました。全国各地から68自治体の首長をはじめ環境に関わっている方々が集い、全体会議や10の分科会が開催されました。

教育委員会関係では第9分科会で関次長がパネラーとしてみんなの力で創る「花とみどりのまちづくり」について体験活動を語ってくれました。また、第10分科会で、未来を担う子どもたちへ～これからの環境教育～のテーマで、垣生小学校の児童がスクールエコ活動の取り組みについて発表してくれました。また、多喜浜小学校や大生院小学校では、「食農と健康」をテーマとした体験活動についてフィールドワークで紹介してくれました。にいはま会議宣言が行われ、東日本大震災の状況から、今後は再構築を深めていくことが提案されました。

30日 滝の宮公園の大池で溺れかかっていた児童を見つけ、とっさの判断で救助をした中萩中学校2年生長原生真さんにその行為をたたえて、教育委員会表彰を送りました。「絶対に助けないと」との思いから、無我夢中であったと語ってくれました。これからは梅雨や水遊び等の活動が多くなる時期でもあり、気を付け、大人の目の届くところでの活動でありたいものです。

31日 第2回小中学校教頭研修会が開催され、「学校の安全確保、危機管理のために、教頭としてどのように取り組んでいるか。」「小中学校の連携推進のために、教頭としてどのように取り組んでいるか。」のテーマで研究協議が行われました。

平成23年度の教育懇談会が、学校と保護者・地域との連携を深め、子どもたちを育てる機運を盛り上げようと、大生院中学校区から開始されました。より多くの方々の参加を得たいという思いから、より具体的な校区課題について懇談を持つためにグループに分かれ話し合いの時間を確保するようにしました。大生院中校区では、決まった時間に起きて朝食をきちんと食べたり、睡眠時間を十分とったりしていない児童生徒がおり、規則正しい生活リズムで生活する必要があり、

また、テレビ視聴やゲームをする時間も長い傾向があり、どのような対応がいかについて話し合われました。また、6月6日川東中校区でも、早寝早起き朝ごはん等の基本的習慣が身につけていないことから、学校生活の充実や家庭学習習慣の確立に支障を来し、確かな学力の定着と向上に影響を及ぼしている子どもに対してのアドバイスについて、話し合いが行われました。

7日東中校区では、児童生徒に関わる地域活動として、校区運動会や見守り活動、防犯パトロール等が取り組まれているが、家庭の都合で自治会や愛護班等に入会していない児童生徒がおり、該当しない児童生徒は現状では参加できない状況となっており、参加方法についても見直しが必要と思われること、そのほかの地域活動として、あいさつ運動や地域防災活動が考えられるが、児童生徒の健全育成の面から活動を見直していきたいということで話し合われました。

6月1日 平成22年度市町教育委員会教育長会議が松山市で開催され、県教育委員会の重点事項が説明されました。また、「えひめ教育の日」推進会議の定期総会が開催され、今年度も11月1日をえひめ教育の日と、11月をえひめ教育月間として推進活動を実施していくことを決議しました。

3日 第48回新居浜市小中学校ふれあい運動会が、新居浜特別支援学校を含め児童生徒130名、保護者、学校教職員等総数350名の参加により開催されました。例年より一週間早まっており、それほど暑くなく、体育館内でちょうどよい活動ができました。私も名刺交換の場面で、握手をしたり名刺をいただきました。大切にしたいと思っています。

7日～8日 中学3年生にとって、部活動の集大成となり、運動部活動の成果の発表となる新居浜市中学校総合体育大会が開催され、各会場で熱戦が繰りひろげられました。

その他、6月の主な行事予定について報告を申し上げます。

10日 泉川中学校区教育懇談会（泉川中学校）

12日 中学校スポーツトップアスリート事業（卓球）（泉川中学校）

第9回日本語学習者による日本語スピーチコンテスト

13日 市議会定例会本会議

14日 高津小学校訪問

南中学校区教育懇談会（金子小学校）

	<p>17日 教科書展示会 7月3日まで（別子銅山記念図書館）</p> <p>19日 別子中学校区教育懇談会（別子山公民館）</p> <p>20日 角野中学校区教育懇談会（角野公民館）</p> <p>21日 小中学校教科研修会 市議会定例会本会議一般質問 ～23日</p> <p>24日 福祉教育委員会</p> <p>26日 第20回少年拳武道選手権大会</p> <p>27日 中萩中教育委員会訪問 北中学校区教育懇談会（新居浜小学校）</p> <p>28日 角野中教育委員会訪問 船木中校区教育懇談会（船木小学校） 不登校対策検討委員会</p> <p>30日 市議会定例会本会議 第3回小中学校教頭研修会</p> <p>以上で、一般報告を終わります。</p>
太田委員長	<p>ありがとうございました。ただいまの一般報告で、ご質問やご意見 ございますか。</p> <p>新しいかたちでの教育懇談会も始まりました。宇野委員さん。</p>
宇野委員	<p>いわゆる「井戸端会議」と名うってお話しいただいて、日頃聞きに くい内容の意見がありまして、参加した方は満足して帰られたので、 大変良かったなと思いました。</p>
太田委員長	<p>それでは報告に入ります。報告第4号 専決処分の報告について （平成23年度補正予算〔第1号〕の議案送付について）事務局から 説明をよろしくお願いいたします。</p>
関総括次長	<p>はい。報告第4号 専決処分いたしました平成23年度補正予算 〔第1号〕のうち、教育関係予算についてご説明いたします。議案書 の7ページをお開きください。</p> <p><以下、資料に基づき説明></p>
太田委員長	<p>ただいまの専決処分の報告について何かご質問ございますか。よろ しいでしょうか。</p>

委員一同	はい。
太田委員長	<p>続きまして議案審議に入りたいと思いますが、本日の議案は第21号から第27号までの7議案ございます。いずれも人事案件でございますので新居浜市教育委員会会議規則第37条の規定によりまして、この会の最後に非公開で行いたいと思いますが、ご異議ございませんでしょうか。</p>
委員一同	はい。
太田委員長	<p>それでは、非公開で審議させていただきたいと思います。その他の連絡事項、よろしくお願いいたします。</p>
阿部教育長	<p>まず、児童生徒に関する不審者情報ですが5月に1件、6月に1件、現在までに計2件の不審者情報を出しております。</p> <p>1件目は5月13日、慈眼寺辺りで小学1年生に声を掛けて、そして肩を両手で触ったということで、児童はそのまま逃げて無事でしたが、警察には伝えております。</p> <p>あと1件は、大生院団地の近くで、6月8日15:30頃、小学3年生の女子2人が下校中に「何年生？」と聞かれ、学年を答えると、「ちょっと小さいんじゃない？」と言われ肩を触られたということで、やはり季節の変わり目でもあり危険な状況だということで、不審者情報として2件、学校に回覧しております。</p> <p>次に、生徒指導関係の資料を配らせていただいております。平成23年度、5月末の結果で30日以上欠席している子どもが33名おります。昨年度よりは増加傾向にあります。ただ、平成22年度不登校で100日以上休んでいた子で、今回一年進級して元気になった子が結構おります。そういう風な点で、今現在どういう経過なのか、担当の方で調査しているところです。中学校1年生の時に中1ギャップの先生の支援を受け、170日近く休んでいた子が、中1ギャップの先生が講師採用されて市内の別の中学校に講師で行くようになって、その子が学校が家の近くだったので転校しまして、中学2年生で欠席はゼロということです。中1ギャップの先生を頼って、人間関係が元の学校でできているので学校へ行き始めたという報告も受けております。やはり人間関係ができてくると自信を持つ子どももいるなということで、今現在、小・中一環の取組をお願いしておりますが、児童生</p>

	<p>徒と関わりを持つということが1つのポイントになってくるのではないかと考えております。</p> <p>次に、いじめに関して報告いたします。4月以降、小・中合わせまして4件報告を受けていますが、4件とも全て解消していると聞いております。ただ、学校訪問等で校長先生自身にどういうふうな形で関わっているのか、再度、教育長として確認をしたり、また今後への取組に関して直接話を聞いて、いじめられているという表面的なものではなく、深く関わってほしいというふうに思います。やはり、いじめられている子がいじめられていると言うのは非常に難しいので、そのところで教師の言葉掛けによって、その子どもが楽になれる、単に「いじめある？いじめない？」で終わらないようにしてほしいと考えており、伝えております。以上です。</p>
太田委員長	<p>中学1年生の事例は減ったと思います。</p> <p>不登校に関して、5月は増える時期でもあると思うのですが、どうでしょうか。</p>
阿部教育長	<p>表中のある中学校の子どもですが、この子どもは小学校の時も不登校でした。不登校ということで保護者の方も考えられて、他県から新居浜市内の小学校へ転入してまいりましたが、男女の兄弟なのですが兄弟とも不登校で、二人とも残念ながら来れていない。</p> <p>しかし、現在のところ小・中ともに不登校はいない校区もあります。小・中一環の取り組みで、児童生徒に対する理解が進んでいるのではないかと、また子どもの頑張りもあるように思います。</p>
太田委員長	<p>ありがとうございました。委員さん、ご意見ございますか。</p> <p>学校から「いじめがあるでしょうか？」というアンケートを生徒にされていると思うのですが、初めて親の方にもアンケートが来まして、それも良い取り組みだなと思いました。子どもが言いにくくても親が気付いていることが発信できる機会があるということは良いなと思いました。他よろしいでしょうか。</p>
委員一同	はい。
阿部教育長	教科書採択を今年8月にしなければなりません。そのことについて新居浜市としてどういうふうに行っていくのか、教育委員さんに報告

筒井指導主幹	<p>お願いいたします。</p> <p>平成23年度の教科書採択についてご説明いたします。お手元の資料1ページを中心に説明をさせていただきます。小学校用教科書については、義務教育小学校の教科用図書は無償に関する法律第14条に基づき、平成22年度と同一の教科書を採択いたします。中学校用教科書につきましては、平成24年度の新学習指導要領完全実施に合わせ、本年度教科書採択を行います。教科書採択は無償措置法第13条第5項により、中学校用教科書目録（平成24年度使用）に登載されている教科書の中から採択を行います。採択にあたっては関係法令並びに文部科学省の示す採択の方法に基づいて行います。本年度の教科書展示会は、文部科学省、初等・中等教育教科書課長通知により、6月17日から休刊日を除く7月3日までの14日間、新居浜教科書センター、別子銅山記念図書館において行います。この展示会に合わせ、各小・中学校全教員がそれぞれ教科書の評価を行い、学校長へ提出いたします。学校長はこれを取りまとめ、学校の評価として採択委員会事務局へ提出いたします。教科書の調査・研究については、市に設置されます教科用図書採択委員会において調査員を置き専門的な調査・研究を行います。調査員において教科書の種目ごとに調査結果を取りまとめ、市教科用図書採択委員会に提出いたします。市教科用図書採択委員会では、市民からのご意見、各学校からの教科書評価、調査員による調査・研究の結果を基に協議を行い、その結果を教育委員会へ提出いたします。採択委員会からの資料を参考に、本年8月、教育委員会が採択、教科書の決定を行います。その他、詳細につきましては資料をご覧ください。</p> <p>以上で平成23年度、教科書採択についてのご説明を終わります。</p>
太田委員長	<p>初めて採択する委員さんもいらっしゃるのので、確認の意味で質問をいたします。</p> <p>調査・研究をされる調査員さんの人選の内訳を教えてください。どういう方が調査員さんになれるのか。</p>
筒井指導主幹	<p>はい。調査員は、中学校の教科書採択ですので中学校の教員の中から、原則各教科3名ずつを人選いたします。</p>
太田委員長	<p>国語なら国語の専門の先生を3人選ぶという形ですね。</p>

筒井指導主幹	<p>あと、もう1つ、教科用図書採択委員会のメンバーの人選を教えてください。</p> <p>教科用図書採択委員会については、お手元の資料4ページの中に設置要綱がございます。設置要綱の第3条にありますが、委員は10名以内で組織することとしております。1つ目には、新居浜市の小・中学校の校長及び教員から。2つ目が、新居浜市立小・中学校の保護者から。3つ目が、学識経験者。4つ目が、新居浜市教育委員会事務局の職員。5つ目が、その他、教育委員会が必要と認める者となっております。</p>
太田委員長	<p>どういう立場の方が何人というのは、またこれから検討されるのでしょうか。</p>
阿部教育長	<p>委員10名であるとか、選ぶ基準の役割のところについて説明しましたが、ただ、個人名は教科書が決定されるまでは公表できません。その人に対してのいろいろな呼び掛けがあったりという風なことも考えられますので、あくまでもこれは最終的に、新居浜市が使う教科書が決まってから、9月1日以降に、こういう風な形のものに決まりましたということで公表をします。ですから、それまでは公表はできませんので、我々自身が最終決定をしますので、その時に資料として見る時には出てくると思いますが、公表は9月1日以降でお願いいたします。</p>
太田委員長	<p>いろいろな働き掛けがある事も懸念され、当面は公表されませんが、決定後は公表されるということですね。</p>
阿部教育長	<p>はい。新居浜市の場合は、教育委員が最終的に決定する委員会については、まだ日程は決まっておりませんが、それについては公開をしますので、委員さん自身教科書を読んで、ご意見を提出・発表していただきたいと思います。また、その教科書につきましては、今日お渡しすることになっておりますので、よろしく申し上げます。</p>
太田委員長	<p>ご質問ございませんか。伊藤委員さん。</p>
伊藤委員	<p>採択の委員会で話し合われた内容などは聞かせていただけるので</p>

阿部教育長	<p>しょうか。</p> <p>はい。教育委員の審議する時に、担当委員会の方から市内の教科書採択委員会の結果報告というかたちで報告を受けます。それを参考にしながら教育委員さんに、今日渡される教科書を見ながら、現場の意見を基に教育委員さんのお考え、新居浜の子どもたちに適した教科書を選択していただきたいと思います。報告はその都度されます。</p>
太田委員長	<p>よろしいでしょうか。教科書も今日いただけますので、よく検討をお願いいたします。</p> <p>では報告事項、特別支援教育研修会のご案内をお願いいたします。</p>
曾我発達支援課長	<p>お手元に特別支援教育研修会の第1回と第2回の資料をお渡ししております。1回目につきましては7月2日（土）、場所はこちらの方の会場で開催されます。講師は千葉大学の教授富田久枝先生に4年連続なのですが来ていただいて、メインは幼稚園教諭もしくは保育園の先生方に対しまして新居浜市の就学前教育の指針となるようなお話しを以前からしていただいておりますが、こちらの方で開催をさせていただきます。</p> <p>2目につきましては、8月4日（木）市民文化センター大ホールにおきまして、市内小・中学校の教職員や保護者や教育福祉関係者等さまざまな方に集まっていたいで開催したいと考えております。講師の方ですが、「うわわ手帳と私のアスペルガー症候群」の著者、高橋尚美さんによる講演会が行われます。</p> <p>アスペルガー症候群である子どもさん、紗都さんを、母親の尚美さんが「うわわおばけが出た！」と表現したことによって、紗都さんのしんどい状態が、グンと分かりやすくなった。ある日、たまたま家にあった真っ白なページの本を、「自由に使っているよ。」と紗都さんに渡すと、「うわわ手帳」とタイトルに書き、自分の「うわわ～」になる状態を書き始めたというような内容の本がありまして、その著者の高橋尚美さんによる講演会が第1部。第2部といたしまして、紗都さんによるギター演奏会を予定しておりますので、ぜひ参加していただけたらと思っておりますので、よろしく願いいたします。以上です。</p>
太田委員長	<p>はい、ありがとうございました。</p> <p>次に学校給食課からお願いいたします。</p>

伊藤学校給食課長

はい。学校給食費未納状況についてご報告いたします。2枚資料があると思うのですが5月末現在の報告でございます。まず1枚目、17年度分から23年度分まで一覧表にしておりますので、ご覧いただいたらと思います。平成23年度分につきましては気がかりなところ、今まで未納がなかったのに未納がでてきておる学校がございます。その中でも大体は遅れがちなものだけでも支払いいただけるというような学校がほとんどであります。ただ今まで未納があつて今年度も未納があるところにつきましては、その未納の方が続けて未納になっているというような状況の方もいらっしゃいます。裏の方、20年度分、21年度分、22年度分の未納額を、22年3月末と23年5月末で比較させていただいております。20年度分、21年度分の未納額について、22年3月末と23年5月末との比較におきましてはいずれも半減しているということで、各学校の努力が見えていると思います。22年度分につきましては、小・中合計で136万7,125円あったものが、5月末現在で121万8,049円というかたちで、15万円程度回収がされているというような状況でございます。

続いて、もう1枚の方の支払い督促をした関係でございますが、16世帯に支払い督促をかけております。その内2世帯につきましては5月に1件、明日1件、裁判所の方で和解がされることになっております。その他14件の内6件が強制執行可能までいっております。

ただ強制執行可能になっておりますが、表で言います35番、3,512円につきましては6月15日に支払うという報告が入っております。残り8件につきましては、4件が支払い督促の申し立て、また仮執行宣言の申し立てをして相手が異議申し立てをする期間となっております。まだ期限がきておりませんので継続中となっております。

あとの4件につきましては住所が分かっているのですが、相手が支払い督促の文書を受け取っていない、送達されていない状況でございますので、何らかの形で個人へ送達するように段取りをしている次第でございます。以上です。

太田委員長

手間もかかっていると思いますが、よろしく願いいたします。
予定の議案は終わりますが、その他、連絡事項ございますか。
無いようでしたら、次回の定例会の開催日を決めさせていただきたいと思います。7月の定例会は、7月7日（木）の16時より開催させていただきます。

それでは、平成23年第6回新居浜市教育委員会定例会を一度、閉
会いたします。

ありがとうございました。

<以下、非公開にて審議>

新居浜市教育委員会会議規則第54条の規定により署名する。

委員名

委員名